



研学サポーターズだより

Vol.2



主な活動内容をご紹介します

〈スポーツフェスティバル：10月26日〉

事前に野球場周辺の草刈り、テントの設営を行い、当日は観覧者の誘導、見回り、カメラゾーンでの声掛け、後片付けなどをサポーターズでお手伝いさせていただきました。

草刈りでは、先生方をはじめ部活動の前にも関わらず多くの生徒さんが自発的に協力してくれ、大変嬉しく思います。ありがとうございました。

また、当日は保護者の方々のご協力のおかげで、大きな混乱なく誘導がスムーズに運びました。

改めて保護者の方々をサポートに深く感謝いたします。



〈中学校の出前授業：12月4日〉

筑波大学の横井先生をお招きして中学生向け出前授業の開催をサポートズにて企画、実施しました。テーマは「身近な環境にいる生き物を見つけ、生物の多様性を実感してみよう」です。大学の研究者の方の講義を拝聴できるだけでも貴重な機会ですが、今回はフィールドワークも行っていただきました。生徒さんからは「普段とは違った視点で虫を観察し、虫から世界はどう見えているかを考えた。人間が虫を怖がるのはちょっと違う・・・と思い、もっと虫と関わり合おうと思った。」と感想がありました。普段とは違う経験をしたことで物事を多様な目線で観察できるようになったことは素晴らしい成長だと思います。横井先生ご多忙の中ありがとうございました。

●横井先生からのお言葉

今回は、生物学者ユクスキュルが提唱した「環世界」について体験してもらいました。ヒトの住む場所の周りには他の生物も多く生息しています。彼らは同じ世界に生きていますが、熱や紫外線を感じたり、視覚に頼らずに匂いや触った感触を頼りに動いているものもいます。そこで学校周辺にいる生き物を見つけ、その生き物になりきって、彼らが見ている世界を絵に描いてもらいました。これは想像力が必要で難しかったと思いますが、生徒たちは自分たちなりに考えて、生き物がそれぞれ見ている世界を表現してくれました。面白いことに、同じ生物を対象にしても、それぞれ全く違う世界を描いてくれました。生物の「環世界」を絵にしてもらう試みは初めてでしたが、発表してくれたどの生徒も、なぜそんな風に見えるのか理由を明確に答えてくれ大変驚きました。今回体験したことをきっかけに、ヒトと他の生物との違いや、ヒト同士あるいは国同士の認識の違いについて、もっと深く「なぜなんだろう」と考えてもらえるようになってくれると嬉しいです。



横井先生の研究室HPはこちら→



〈キャリア学習：12月6日〉

7、8年生を対象とし、本校の保護者より国家公務員、看護師、理学療法士、ピアノ講師、建築士、演奏家の方をお招きして、これまでのキャリアを中心に職業についてリアルなお話をいただきました。

生徒さんは真剣に耳を傾けており、サポーターズとしては開催したことへの意義を実感しております。

講師の皆様、年末のご多忙の中快く引き受けてくださったことに心より御礼申し上げます。至らぬ点もございましたが、次回以降改善すべく引き続き取り組んでまいります。

最後に、将来への希望を抱き、今を頑張る生徒さんに輝かしい未来が訪れますこと祈念し、サポーターズより職業内容を紹介する本を寄贈させていただきました。



〈クリスマス音楽会：12月16日〉

中学校の多目的室にクリスマスの飾付がなされクリスマス音楽会が開催されました。土曜日にも関わらず幼児のお子さんからお年寄りまで多くの方がお越しになりました。

主役は中学校吹奏楽部の生徒さんと顧問の先生方ですが、サポーターズからも2名の方が参加し声楽とクリスマスのお話をお届けしました。

演奏はどれも大変素晴らしいもので、特に吹奏楽部の生徒さんの奏でる音色からは日ごろの練習の頑張りがかがえ、とても感動しました。

そんな素敵なお中学生を見て音楽に興味をもってくれるお子さんが現れたり、

師走で忙しい大人の方にもほんのひととき優雅な時間をご提供できたならば、サポーターズとしても幸いです。これからもサポーターズは生徒さんの練習の成果が披露される場を提供していきたいと思っております。



〈学校備品の購入・寄贈〉

研究学園小学校・中学校は、開校初年度であるため、必要としている色々な備品が揃っていません。限りある学校予算の中から開校初年度に全ての備品を揃えることはできません。そこで、スポーツフェスティバル開催等に向けて、学校から研学サポーターズに相談があり、役員会での議論を通じて、子どもたちの学校生活に必要な備品の購入・寄贈をすることに決定しました。これまでに下記の備品を購入し、学校に寄贈しております。スポーツフェスティバルではこれらの備品が使われ、充実した行事になったと感じております。子ども達の実りある学校生活のため、ご理解の程よろしく願い申し上げます。

【購入・寄贈した備品】

スポールフェスティバル備品（大玉、ラインカー、優勝トロフィー、テーブル）、
大型の屋外テント：2張、図書返却BOX：1台、ICT教育に必要な機材（タブレット：9台、デジタルカメラ：9台）

本組織は、教職員と保護者で構成され、学校に通う子どもたちの生活や活動をサポートする役割を担っております。本紙では組織の活動を知ってもらうために情報発信することにしました。

ご意見・お問い合わせ先：kengaku.sapo01@gmail.com